

■質問

主筋の重心位置 dt の計算方法について教えてください。

■回答

同じ主筋径の場合の重心位置 dt は、下式によります。

$$dt = d1 + [N2 / (N1 + N2)] \cdot (d2 - d1)$$

d1 : 1 段目の鉄筋位置

d2 : 2 段目の鉄筋位置

N1 : 1 段筋の本数

N2 : 2 段筋の本数 (下図参照)

※d1・d2 の デフォルト値を下記に示します。

[d1 のデフォルト値]

$$d1 = *かぶり厚 + \text{スターラップ筋の呼び径} + \text{主筋最外径}/2$$

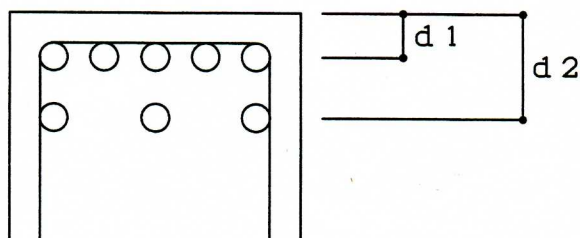
[d2 のデフォルト値]

$$d2 = *かぶり厚 + \text{スターラップ筋の呼び径} + 1 \text{ 段筋最外径}/2 + \max(25 \times 1.25, 1 \text{ 段筋呼び径} \times 1.5) + 2 \text{ 段筋最外径}/2$$

*かぶり厚 : 大梁・小梁 KT=40mm

: 基礎梁・基礎小梁 KT=50mm

(参考図)



[異形鉄筋の呼び径と最外径]

呼び径	最外径
D10	11
D13	14
D16	18
D19	21
D22	25
D25	28
D29	33
D32	36
D35	40
D38	43